

神のおとずれ

日本聖公会 神戸教区報



2020年
6月号

発行所
神戸教区事務所
TEL 078(351)5469
FAX 078(382)1095
<http://www.nskk-kobe.org/>

発行責任者
司祭 上原 信幸

印刷所
文明堂印刷所

アイス一つのゆとりを持って

執事 テモテ 遠藤 洋介



に対して窮屈な生活を送っている人は、けっして少なくありません。

ゆとり世代

二〇〇二年度から二〇一〇

わななかったり、赤信号でも渡ったりと、自動車の危険運転と同じくらい、歩行者の危険な行動が問題視されています。

だれかが、一ミリオン行くように強いるなら、一緒に二ミリオン行きなさい。

(マタイによる福音書

五章四十一節)

せまい日本、そんなに急いでどこへ行く

「乱横断」という言葉を存じでしょうか。横断歩道を使

と、横断歩道の信号待ちで五分以上も待たされる事は、あまりありません。「時は金なり」と昔から言いますが、たった五分足らずの気持ちのゆとりがないせいで、起こる悲劇もあるのです。けれども、忙しい現代の私たちに、その気持ちのゆとりがなかなか持てないようです。時間・お金・気持ち・人間関係

年代初期まで実施されていた、所謂「ゆとり教育」を受けた世代は、「危機感を持たない」、「楽観的」、「興味を持ちにくい」などと言われています。この世代の全員が、そうではないと思いますが、「これだからゆとり世代は」と言われた経験が少なからずあるようです。私もこの時代に教育を受けた一人ですが、確かに、問題に直面した際にどうにかなる、と楽観視する傾向があるかもしれません。

しかし「ゆとり」という言葉を辞書で引きますと――余裕の

あること、窮屈でないこと――とあります。世代などに関係なく、他者への気配りや、問題に直面した時に冷静かつ客観的に物事を捉えるためには、焦ることや感情的になっ

アイス一つのゆとりを持って

アイスさまは聖書の中で、

他人を救したり、助けたり、支える愛の大切さを教えておられます。そのためにも、心のゆとりを持ちたいと思います。

求める者には与えなさい。あなたから借りようとすること、背を向けてはならない。

(マタイによる福音書

五章四十二節)

自分のことしか見えないままでは、決して他者への愛の

実践は行えません。不安で先行きの見えない日が続くこんな時だからこそ、自分よりも他者のために祈ることが求められています。

アイスクリームは、食べれば五分程度かかります。決して毎日アイスを食べることをお勧めするわけではありません。焦る時こそアイスクリーム一つのゆとりを持って日々を過ごすことが、神さまと人を大切にするための心のゆとりとなります。そして更に、二ミリオン進むことができる豊かな信仰生活を送るための糧となることは、間違いないと思います。

生きていく上で、自分のことはもちろん大切ですが、孤独な人の友となり、困っている人の助けとなられたイエスさまの御姿を今一度、ゆつくりと思い浮かべる心のゆとりを持つために、アイスクリーム一つのひとときを大切に過ごしていきたいと思えます。

神戸聖ミカエル教会牧師補・神戸国際大学チャプレン



新型コロナウイルスと英国

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、英国では三月二十三日より三週間の非常事態宣言が出され、先日、延長された。不要不急の外出は禁止。一日一度の散歩と、スーパーなどでの買い物、また社会にとって必要不可欠なキーマーカー(医療関係者、運送業者、小売業者など)の勤務のみが許可されている。違反すれば、警察の取り締まり対象となる。私事だが、妻がキーマーカーとして働いているため、彼ら・彼女らの状況を教えてくれるのはありがたいことだ。

四月十九日、勤務先の立教英国学院に行くために久しぶりに外出した。現在、私は立教英国学院のチャプレン(礼拝堂付司祭)を務めている。

本来、予定されていた入学始業礼拝を、オンライン配信するためだ。

チャペルでの配信前に小さなロウソクを二十本ならべる。児童・生徒の居住する二十カ国を覚え、祈りながら火を灯す。伝統的に祭壇のロウソクは会衆側から見て右側、十字架から見て左側から点火する。キリストの心臓から、世界に光がもたらされることの象徴である。

英国聖公会は、非常事態宣言以前に、教会閉鎖、礼拝オンライン化の方針を打ち出した。早速、カンタベリー大主教が礼拝を配信。BBCラジオオの朝八時の宗教番組でも中継された。とはいえ、礼拝中継は英国では珍しいものでは

ない。全英各地の荘厳な聖堂から、BBCが行うクリスマス深夜礼拝の生中継は伝統的な風景だ。

一方、今、英国聖公会の司祭の多くは自宅キッチンから

聖餐式を配信している。「主食の食卓」が人々の日常と共にあることを示している。私もイースター聖餐式を自宅から勤務先の同僚に向けて配信した。聖餐のパンは手元になく、聖杯の代わりには普段使いのワイングラス。画面越しの同僚たちは、霊的陪餐に与った。

パンとぶどう酒を直接受けず、魂において与ることを「霊的陪餐」という。病床にあり何も口にすることができない状態、緊急事態に行われる形式だ。第二次世界大戦下、特高警察に捕えられた日本の司祭たちも獄中にて同様に行った。Covid-19との戦いが、国家総力戦であることを痛感す

る。「戦時下」というものが、いかに私権を制限せざるを得ないものか。さらに、このような緊急事態は、社会的弱者の存在を露わにする。

*

当初、欧州における最大の問題は感染ではなく、人種差別だった。差別を受けたマイノリティ(アジア人や他の移民)の多くは低所得層であり、労働者階級である。まず

社会の分断が明らかとなった。しかし同時に、感染拡大に伴って、この社会が彼らによって支えられている現実を人々は目の当たりにした。マジョリテイが生きる明るい世界の中で、路地裏の陰が照らし出された。多くの人の「真昼の暗闇」が照らし出された。現在、それを照らす光は、彼らに対する感謝という良心の光に取って代わった。光は、暗闇の中で輝いている。

英国の冬は長く、暗闇と共

にある。復活日が近づくと、太陽は眩しく、鳥たちは歌い、花々は彩り、硬くなった土や石で蓋をされた大地から、命の復活を感じさせられる。暗闇の後に光があることを、私たちは知っている。復活日を前に、エリザベス女王は在位六十八年にして初のイースターメッセージを発信した。要約して紹介したい。

「様々な宗教には、光が暗闇に打ち勝つことを祝う祭りがあります。多くの場合、ロウソクを灯します。ロウソクの火はあらゆる文化、あらゆる信仰、あるいは信仰のない人にも、語りかけてくれるようです。死は本当に暗い。しかし、光と命ははるかに偉大です。復活日の生けるともし火が、未来への確かな道しるべとなりますように」

(司祭 與賀田光嗣・
立教英国学院チャプレン)

オーガスチンの まなざし



主教 小林 尚明

神様の業

新型コロナウイルスの感染が止まりません。たくさん悲しい出来事が毎日のように報道されます。神様は今、私たちに何を語りたいとお考えなのでしょう。

不幸なことが起こるたびに私はヨハネ伝の九章に帰って考えます。そこでは、生まれつき目の見えないうい人のことが、イエス様と弟子たちの間で話題になります。そしてイエス様は、「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。神の業がこの人に現れるためである(三節)」と説明されます。一見不幸に思えることは、神様の罰ではなく、「神の業」が現れるためだということです。その後、物語を読み進めていきますと、盲人はイエス様の指示に従って見えるようになります。私は、これまでも神様の業というのは目が見えるようになること、と考えていました。

ところが、今年の大齋節にヨハネ伝を読んでみると、六章にパンの奇跡があります。奇跡の後、イエス様は群衆に対して「神がお遣わしになった者を信じる」と、それが神の業である(二十九節)と答えられます。目が開かれました。今年の大齋節に与えられた一番大きな恵みでした(二度ヨハネ伝の六章と九章をゆっくり読んでみてください)。神様の業とは、イエス様を神様から遣わされた救い主として信じることだということです。

そういう目で、もう一度九章の物語を読んでみると、最後にこの人はイエス様と再会して、「主よ、信じます(三十八節)」と信仰告白をします。ここに神様の業が現れています。

何故、コロナの様なひどい事が起こるのでしょうか。神様からの説明はないと思います。しかし、神様が私たちに求めておられる「神の業」は明らかで、イエス様を信じる(こと)なのです。様々な恐怖が支配する時に「恐れることはない。わたしは世の終わりまで、いつもあなた方と共にいる」とイエス様は私たちに語りかけ、支えてくださいます。

冷静になって、今何をしなければならぬかを考えたい。

(神戸教区主教)

神戸教区新型コロナウイルス感染症 対策室報告

神戸教区では、二月二十三日に出された主教教書「新型コロナウイルス感染症防止対策」によって教区内の各教会・伝道所に注意喚起がなされ、翌月十日には、教区対策室が立てられました。対策室では、他教区や教区内各教会・伝道所の状況把握を行い、教区主教や常置委員会に提言などを行うためにメールによる情報共有と議論を開始しました。

三月に入り神戸市・明石市・姫路市内の感染状況は、日増しに感染が拡大したため、十一日の主教教書(改訂版)によって神戸市・明石市・姫路市内の教会に二週間の礼拝自粛が指示されました。その後、対策室では六週間に渡り毎週、教会の状況を知らするためにアンケート調査、電話による聞き取り調査、また各教会・伝道所の牧師・教

で神戸市・明石市・姫路市内の教会・伝道所の四月五日までの礼拝自粛の延長が指示されました。また、三十一日には礼拝自粛の再延長を常置委員会に提言しました。

四月に入ると兵庫県以西の地域にも感染が拡大したため、教会が安全に礼拝を執り行うために「礼拝における新型コロナウイルス感染症防止対策のお願い」と題したガイドラインを作成、四日に配布して礼拝執行上の注意を促しました。

その直後の七日、日本政府は兵庫県を含む七都府県に緊急事態宣言を発令し、翌日の主教教書第五信では、神戸伝道区の全教会の礼拝自粛、また自粛中の主日礼拝は、牧師またはその家族だけで行い、信徒や求道者の方々は同時刻に自宅で祈りを守ることが指示されました。

九日、対策室では、教会の礼拝に出席できない人々のために、「自宅で祈り」の式文を教区のホームページに掲載

し、自宅でも祈ることができるよう準備しました。この頃から、兵庫県以外の教会でも次々と礼拝自粛を決定した教会が報告され始めました。そして十六日、政府は全国に緊急事態宣言を発令し、十七日の主教教書第六信で、教区内全教会・伝道所の礼拝自粛が指示されました。

十八日から神戸伝道区の教

役者の協力を得て、教区ホームページより復活日の礼拝が教会で祝えなかった方々に向けた励ましのメッセージとして、動画による「イースター・メッセージ」の配信を開始しました。二十五日には、教区主教より諮問を受けた「教会活動の自粛基準」について答申しました。

今後の対策室は、これまで

同様に政府や専門家のご意見、主教教書などに基づき、教区・教会に求められていることを検討しつつ、神様の御心になつた働きとなるように心がけていきたいと思えます。神戸教区として一つとなつて感染症と向かい合い、一日でも早い終息の日が来ることをお祈り致します。

(室長 司祭 瀬山 会治)

鳩だより

《敬称略》

ご逝去

五月四日(月)
ヨハネ 遠藤 宏
浜田基督教会

教籍移動

四月二日(木)
マリア 林 愛
マリーモードウリン 林 愛満

パウロ 林 献太郎
アシジのフランシス 林 恭平

アシジのクララ 林 千廣

高知聖パウロ教会より
明石聖マリア・マグダレン教会へ

諸行事延期のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、左記の行事が延期となりました。

○日本聖公会第六十五(定期)総会
(十月二十七日～二十九日に延期)
○神戸教区教役者修養会
(一年延期・日時未定)

主日礼拝インターネット中継

新型コロナウイルスの影響

で、礼拝堂で共に祈りをささげることができず、お一人で祈りをされておられる方も少なくないと思います。現在、神戸教区内の教会で、インターネットによる主日礼拝の中継を実施している教会(五月十二日時点)や、主日の説教を掲載している教会の取り組みをご紹介します。パソコンやスマートフォンでもご覧になります。

主日礼拝を中継

徳島聖テモテ教会

<https://www.youtube.com/channel/UCcaazKgl0eY80LY8Yle743Xw>



松山聖アンデレ教会

<https://www.youtube.com/channel/UCFUdlsVtwpQs8AAuTjM2gdA>



説教を配信

広島復活教会(音声配信)
<http://www.hrc-nskk.jp/>



神戸昇天教会(説教原稿を掲載)
<https://nskk-kobeshoten.org/>



メッセージ動画を配信

神戸教区YouTubeチャンネル
<http://www.nskk-kobe.org/CD/ST/youtube/>



※ご自宅で礼拝を守っておられる方に向けて、小林主教司式による聖霊降臨日の聖餐式を右記、神戸教区YouTubeチャンネルにて配信していますのでご覧ください。

7月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2020年7月2日(木) 午前10:30
場所 神戸聖ミカエル大聖堂
司式 主教 小林 尚明
説教 司祭 上原 信幸

※中止の場合がございます。恐れ入りますが、ご出席される方は、事前に教区事務所までお問合せ下さい。よろしくお願い致します。
教区事務所 TEL.078-351-5469

* 7月の記念逝去教役者

1日	司祭	ロバート	コールマン
3日	伝道師		小川 淳一
5日	司祭	レジナルド	セイバリー
6日	宣教師	フレデリック	ウォーカー
11日	伝道師	マリア	横田 キヨ
12日	修女	ユニケ	岡上 千代
14日	司祭	パウロ	中村 弘
15日	宣教師	オクタビア	ジュリアス
15日	司祭	ウィリアム	リチャーズ
19日	司祭	マッテヤ	末 永 恵
20日	司祭		広瀬 健介
21日	宣教師	ドロシー	ケース
27日	宣教師	ルイーザ	ガルゲー
28日	主教	マルコ	小池 俊男

神戸教区神学塾 通信講座のお知らせ

開講期間 2020年7月～2021年6月まで

新約聖書『教会の誕生と発展 ～使徒言行録～』
《講師》司祭 杉野 達也
(期間中の偶数月に資料をお届けします。)

教理学『ニケヤ信経を通して考える「信仰」』
《講師》執事 永野 拓也
(期間中の奇数月に資料をお届けします。)

受講料

教材を郵送する場合 …… ¥3,000 (1科目)

教材をメール(PDFファイル)で送る場合
…………… ¥2,000 (1科目)

申込〆切 2020年6月30日(火)

※問い合わせは…中原康貴司祭
(高知聖パウロ教会 088-875-6512)まで。